

◆シンポジウム「アジアから世界へ」を開催！

「なら国際映画祭2016」との連携企画事業

9月18日(日)、「なら国際映画祭2016」との連携企画として、日中韓の第一線で活躍する映画人たちによるシンポジウムをならまちセンターにて開催しました。

出演者は、「なら国際映画祭」エグゼクティブ・ディレクターの河瀬直美さん、「香港国際映画祭」キュレーターのジェイコブ・ウォンさん(香港)、映画プロデューサーのオ・ジュンワンさん(韓国)、そして「ショートショートフィルムフェスティバル&アジア」代表の別所哲也さんの4人。

開催にあたり仲川市長は「次の世代にしっかりバトンを渡していくために、『なら国際映画祭』ならびに『東アジア文化都市 2016 奈良市』の事業を通じた新しい文化の創造で、これからの奈良、そして日本と東アジアの連携の大きなきっかけになること願う」と挨拶。

『アジアから世界へ』をテーマとしたトークディスカッションでは、「映画界の未来を担う若き才能をいかに発見し、世界で才能を発揮できるように育んでいくべきか。アジアから世界を目指すには、どのような機会や施策が必要なのか」というテーマのもと、約1時間半にわたり熱い想いを語りました。



河瀬監督らによるトークディスカッション

◆春日野音楽祭に中国・寧波市、韓国・済州特別自治道からも出演
 「日中韓 Music フェスタ in 春日野音楽祭」を開催！

9月18日(日)・19日(月)の両日、春日大社第60次式年造替をお祝いする音楽フェスティバル「春日野音楽祭」と、「東アジア文化都市 2016 奈良市」との連携企画として、近鉄奈良駅前広場において「日中韓 Music フェスタ in 春日野音楽祭」を開催しました。

寧波市からは寧波市民族音楽楽団による伝統音楽演奏のほか、史可鏡(シカキョウ)さんによるチェロのソロ演奏、済州特別自治道からはヤン・ジウンさんによるパンソリ・民謡やキム・シオンさんによるヴァイオリンのソロ演奏が披露されました。

また、奈良市からはピアノの小川祥子さん、榊原明子さんも出演し、日中韓の三重奏や日中デュオ、日韓デュオの合奏を披露しました。

訪れた皆さんは、日中韓のアーティストが奏でる素晴らしい演奏に聞き入っていました。



寧波市民族音楽楽団の演奏



日中韓によるピアノ、チェロ、ヴァイオリンの三重奏



ヤン・ジウンさんのパンソリ・民謡

◆来週は万葉オペラ・ラボ公演！

オペラ「遣唐使物語一名も無き民へのオマージュ」

10月1日（土）・2日（日）は万葉オペラ・ラボによるオペラ「遣唐使物語一名も無き民へのオマージュ」をなら100年会館大ホールにて開催します。

このオペラは遣唐使として唐に渡った阿倍仲麻呂、吉備真備、そして最近まで全く名を知られていなかった葛井真成を中心とした友情物語で、出演者、スタッフ合わせて200人以上が参加、今回は舞台美術に奈良市出身の現代アート作家も参加し、3つのパターンの御蓋山が舞台に登場します。

また、東アジア文化都市事業にふさわしく、日本の尺八と箏や奈良のわらべうた、中国の二胡、韓国のヘグムの伝統楽器とオーケストラの音色を融合させた音楽を、日本を代表する大友直人さんの指揮で奏でます。

そして、記録に残っていない女性や民衆たちの心情が、万葉集を題材としてオペラに登場。

名も無き人たちの営みや感情の連続を、ぜひこのオペラで感じてください。

チケットは3,000円～10,000円で発売中。（当日500円増）



万葉オペラ・ラボ
 「遣唐使物語一名も無き民へのオマージュ」

◆演劇に興味のある高校生、集まれ！

「高校生と創る演劇」オーディション参加者募集中！

舞台芸術部門ディレクターの平田オリザ氏監修のもと、奈良市内の高校生を中心にワークショップを行い、オリジナル演劇を創作し上演する「高校生と創る演劇」。青少年が演劇の創作現場を体験することで、コミュニケーション能力・想像力・創造力の開発につなげ、次代を担う地域における文化芸術活動を支える人材の育成をめざします。

8月のワークショップに続き、10月15日（土）・16日（日）の両日午後1時から、なら100年会館小ホールにおいてオーディションを開催します。

平成10年4月2日～平成13年4月1日生まれで、演劇に興味があり、オーディション・公演会場に来場できる方であれば、誰でも参加できます。演劇未経験の方も大歓迎です。

定員20名で9月30日（金）まで募集していますので、ぜひ応募して下さい。



8月のワークショップ

担当：奈良市東アジア文化都市推進課

電話：0742-27-0120

FAX：0742-27-0121

Mail：culturecity-nara@city.nara.lg.jp



公式HP



Facebook



Twitter